



ダイナムグループと信頼関係者の皆様をむすぶ“ふれあい”の情報誌

Vol. **03**
2014年
夏号

ダイナムグループ通信

特集

真の大衆娯楽 とは



ご挨拶

持株会社であるダイナムジャパンホールディングスが、香港現地法人Dynam Hong Kong Co.,Limitedを設立し、海外事業展開への準備を進めています。今年に入り、日本国内でのカジノ法案成立に向けた動きが活発化している模様です。当社としては、海外でのカジノ事業関連会社への投資を積極的に実施、国内でカジノ事業が本格化する場合は、率先して事業参入を進めていきたいと考えております。

また、国内事業では、株式会社ダイナムのパチンコホール経営事業において、2023年3月期に1,000店舗体制を掲げ、年間40店舗の出店を軸にグループ一丸となって邁進してまいります。

このたび、直近半年間の当グループの企業活動をまとめた本冊子を作成しましたので、ぜひご高覧頂き、当グループへのご理解を深めて頂ければ幸いに存じます。



2014年8月吉日
株式会社ダイナムジャパンホールディングス
取締役
代表執行役
兼 株式会社ダイナム代表取締役

佐藤 公平

CONTENTS

- 02 ご挨拶
- 03 特集
真の大衆娯楽とは
- 08 決算情報
- 10 グループの動き
- 12 店舗紹介
ダイナム宮城石巻店
- 15 お客様の声
- 16 社会貢献活動
- 18 記事で見る
ダイナムグループ
- 19 お知らせ

【ダイナムグループ通信とは】

ダイナムグループの企業理念は「信頼と夢を育む百年の挑戦」です。信頼関係者の皆様との信頼関係により企業の営みが出来ています。今後も信頼関係者の皆様とのコミュニケーションを通じて、絆を深めていきたいと考えています。



真の大衆娯楽とは

特集

ダイナムのビジョンである「真の大衆娯楽」。今回の特集では、信頼関係者の皆様からその真意を伝えていきます。



大衆娯楽としてパチンコはどうあるべきか？



早稲田大学 創造理工学部
経営システム工学科 教授

大野 高裕さん

社会と人々が求める日常的な遊びを提供し続ける

パチンコ産業の現状と課題

パチンコは、日本独特の大衆娯楽として1930年代に誕生しました。第二次世界大戦後は生活に根ざした身近な

娯楽として幅広い世代に受け入れられ、日本全国にホールが増加。現在でも国内屈指の巨大産業として確固たる地位を確立しています。一方で、法規制の強化や過度な射幸性の抑制、社会的価値観の変化などの影響から、遊技人口が減少しつつある事実は否めません。特に、かつて“広く大衆に開かれた娯楽”だったものが、今では“限られた人たちの娯楽”といったイメージが強くなっているのではないのでしょうか。こうした現状の打開策を見出していくことが、パチンコ業界が産業として生き残るためにクリアすべき課題です。

人は、楽しみに集まってくるものです。パチンコ産業のさらなる発展には、楽しい遊びとしての認知を高め、ファンを増やしていくしかありません。逆に、人々が心から必要とする娯楽であれば、法律や事業環境も好転への道が拓けるはず。だからこそ、お客様はパチンコに何を求めているのか、本当に喜ばれる娯楽としてどうあるべきかを真摯に考え、裾野を広げていく取り組みが不可欠になります。

特に、今後中長期的な市場成長を支える存在となりえるのは、女性、若年層、外国人です。彼らはパチンコに何を求めているのか。たとえば、短時間かつ少額でも楽しめる遊び方の提案や、SNSのように他の人たちとつながることができる仕組みづくり、あるいは、お手洗いの貸し出しや地域交流イベントの開催などで店舗への入りやすさを高めることでも、パチン

コに対する関心はぐっと広まるでしょう。また、パチンコを日本独自のサブカルチャーとして海外に発信し、異文化のフィルターを通して新たなイメージを逆輸入することで、外国人とトレンドに敏感な若年層を同時に取り込むきっかけにできるかもしれません。工夫の仕方はさまざまです。パチンコの魅力を今一度見つめ直し、次なる成長のヒントを探っていくことが大切なのだと思います。

社会に求められる大衆娯楽の実現へ

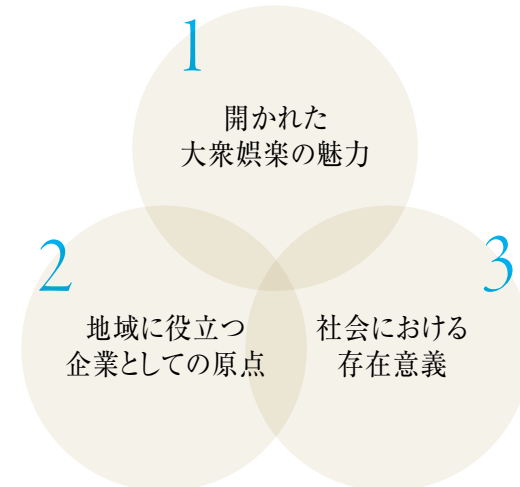
ダイナムグループは、ホール運営企業として世界で唯一上場しています。これは、従来の常識を覆したインパクト

のある変革だったといえるでしょう。上場企業には、社会的責任を果たす立場として事業活動における透明性や公平性を求められます。さらに、ダイナムグループは企業単体の存在に

とどまらず、パチンコ業界の社会的地位向上に寄与する役割も担っています。たとえば、接客におけるホスピタリティを高めて業界のイメージを変えること、地域のコミュニティを育む空間として機能すること…。従業員の皆さんには、日々の事業活動を通して上場の意義と社会的責任をしっかりと認識し、誇りに感じて頂きたいですね。

大衆娯楽の復権とパチンコ産業の持続的成長には、3つの要素が必要です。肩肘張らずに楽しめる遊びとしてのパチンコの魅力、企業としての揺るぎない原点、そして、社会における存在意義——。ダイナムグループには、これらを組み合わせてパチンコ産業の新たな成長を創造して頂きたいですね。一人ひとりがその意味を真摯に考え、実践することで、目指すべき真の大衆娯楽を実現できるはず。パチンコ業界の先駆者として、次なる変革へのチャレンジを大いに期待しています。

ダイナムの目指す新しいパチンコ産業の姿



Profile

2004年より東京都遊技業協同組合(都遊協)と早稲田大学との共同研究を率いてきた。現在は「元気・パチンコ・JAPAN」プロジェクトを推進している。



ダイナムについて地権者様とお客様に伺いました

私とダイナムのいい関係

「パチンコはギャンブルではない」という言葉に感銘を受けて即決しました

廣重様は北海道・千歳市で不動産業を営み、お祖父様が開拓された土地を娯楽・商業施設などに賃貸しています。当グループは千歳店用地として、廣重様がかつて牧場を営んでいた広大な土地の一部をお借りしています。

当初、パチンコホールには興味すらなかつ

たそうですが、「佐藤社長（現会長）にお会いして、『パチンコはギャンブルではない。健全な娯楽であり、地域の活性化に貢献するものです』という言葉に感銘を受け、貸すことを即断しました」と、当時を振り返ります。土地をまとめて賃貸出来ることに加え、木造で柔らかい印象のあるホールに先見性を感じたといいます。

千歳店の立地後、周囲にはホームセンターやスーパーが次々と建設され、地域の発展にも役立っています。当グループとの契約には「後悔したこともないし、不安になったこともない」と全幅の信頼を置き、これからも素晴らしい社員たちとの縁を大切にしていきたい、と話してくださいました。



ダイナム千歳店



地権者様
株式会社マネジメント廣重代表取締役
廣重 茂晴さん

気軽に遊びに行ける
店舗・人がダイナムを選んだポイント

最近、パチンコをするとなるとダイナム新発田加治店が定番です。週1、2日の仕事が休みの日に、朝開店前から並んで夕方景品を持って帰る、というのが習慣化しています。自分の生活の一部になっていますね。仕事のことを忘れて自分の時間を持てるのがいい。たいてい羽根物を打つことが多いです。当たりが出やすいし、玉の動きを楽しめるので。でも新しい台が出ると気になってついつい試してみますね。

新発田加治店は、天井が高く明るく、広々しているところが気に入っています。従業員さんも、笑顔で元気良く挨拶してくれるので



気持ちがいい。特に今年の新入社員さんは、一生懸命に頑張ってくれていて、こちらもさすが



お客様
ちあき
飯田 千亮さん

がしい気分になります。従業員さんとの会話も、パチンコのお店に来る楽しみの一つです。また、この店にずっと来ているので、ほかのお客様とも自然と仲良くなっています。パチンコの話だけでなく、仕事や家族の話もしています。

自分の「娯楽」といえば、野球やスキーもしてきましたが、やっぱりパチンコ。パチンコは、一人でも気軽に楽しめるという良さがあると思います。

ダイナムの取り組み

ダイナムはチェーンストア理論をパチンコ業界で初めて導入しました。チェーンストア理論は、消費者の立場から商品やサービスを提供する考え方で、消費者利益を第一に追求します。そして、大衆娯楽としてのパチンコを全国に提供することを目指したのです。

1993年

ペガサス
クラブ加盟



1985年に風適法が改正され、出店に関する基準が統一化されました。これを受けてダイナムでは当時首都圏に6店舗のみでしたが、この年を境にチェーンストア化が加速していきます。

1994年

木造
ローコスト店舗
1号店出店



33店舗目となる北海道の江別店は、木造ローコスト店舗1号店となりました。1989年に郊外型店舗1号店を出店し、木造ローコストが続くことで、着実にチェーンストア化が発展した象徴でもありました。

2007年

新業態1号店が
誕生



射幸性の高い遊技機による投資額の増大などにより、ホール側が高利益体質になり、パチンコファンが離れてしまっている中、従来の4円パチンコ、20円スロット中心の営業スタイルから、1円、5円へのそれへと変更。より手軽に楽しめるパチンコを目指しました。

2023年

1,000店舗へ



今後、40店舗以上の出店体制をグループ一丸となってつくり、全国への出店を加速し、2023年3月期に1,000店舗、マーケットシェア（遊技保有台数）10%を目指します。

2014年3月期

決算情報

ダイナムジャパンホールディングス2014年3月期(自2013年4月1日至2014年3月31日)の業績をお知らせします。香港証券取引所上場規則に則り、国際財務報告基準(IFRS)に基づいた決算報告となっております。

連結損益計算書

当社の営業収入^{*1}は、2014年3月期において1,657億5,400万円となり、前期における1,639億6,100万円と比較して17億9,300万円、1.1%の増加となり、堅調に推移しました。

(単位:百万円)

| | 2014年3月期 | 2013年3月期 | 増減 |
|---------|----------|----------|--------|
| 貸玉収入 | 922,172 | 929,158 | ▲6,986 |
| 景品出庫額 | 756,418 | 765,197 | ▲8,779 |
| 営業収入 | 165,754 | 163,961 | 1,793 |
| その他の収益 | 10,799 | 9,250 | 1,549 |
| 店舗営業費用 | 135,891 | 133,904 | 1,987 |
| 一般管理費 | 4,075 | 3,112 | 963 |
| その他の費用 | 1,128 | 1,906 | ▲778 |
| 営業利益 | 35,459 | 34,289 | 1,170 |
| 金融費用 | 781 | 853 | ▲72 |
| 税引前当期利益 | 34,678 | 33,436 | 1,242 |
| 法人税等 | 13,368 | 12,511 | 857 |
| 当期利益 | 21,310 | 20,925 | 385 |

香港ドルと日本円の為替変動に伴うDYJH外貨預金の為替差益11億5,900万円

パチンコ・スロットの機械費42億4,100万円の増加、その他の経費が22億5,400万円の減少

(※1)貸玉収入においては、国際財務報告基準を勘案し、「売上高」の認識、表示方法を従来の総額方式(グロス方式)から純額方式(ネット方式)に変更しています。

連結損益計算書

固定負債の圧縮により財務の健全性が高まりました。

(単位:百万円)

| | 2014年3月期 | 2013年3月期 | 増減 |
|-------|----------|----------|--------|
| 固定資産 | 134,786 | 117,309 | 17,477 |
| 流動資産 | 50,946 | 50,568 | 378 |
| 資産合計 | 185,732 | 167,877 | 17,855 |
| 固定負債 | 9,249 | 11,356 | ▲2,107 |
| 流動負債 | 33,666 | 30,694 | 2,972 |
| 負債合計 | 42,915 | 42,050 | 865 |
| 資本金 | 15,000 | 15,000 | - |
| 剰余金 | 127,797 | 110,827 | 16,970 |
| 非支配持分 | 20 | - | 20 |
| 純資産合計 | 142,817 | 125,827 | 16,990 |

マカオレジェンド社の株式公正価値が約144億9,000万円

長期借入金の返済として△21億700万円

有利子負債

(単位:百万円)

| | 2014年3月期 | 比率 | 2013年3月期 | 比率 |
|---------|----------|--------|----------|--------|
| 短期有利子負債 | 1,265 | 0.7% | 1,258 | 0.7% |
| 長期有利子負債 | 3,059 | 1.6% | 4,325 | 2.6% |
| 有利子負債合計 | 4,324 | 2.3% | 5,583 | 3.3% |
| 資産合計 | 185,732 | 100.0% | 167,877 | 100.0% |

自己資本比率

(単位:百万円)

| | 2014年3月期 | 比率 | 2013年3月期 | 比率 |
|--------|----------|--------|----------|--------|
| 資本金 | 15,000 | 8.1% | 15,000 | 9.0% |
| 剰余金 | 127,797 | 68.8% | 110,827 | 66.0% |
| 少数株主持分 | 20 | 0.0% | - | - |
| 純資産 | 142,817 | 76.9% | 125,827 | 75.0% |
| 総資産 | 185,732 | 100.0% | 167,877 | 100.0% |

配当について

当社は、株主の皆様に出るだけ高い配当を出し続けることを、重要な経営方針の一つに掲げています。配当金につきましては、当期純利益の48.8%に相当する104億円の配当を実施しました。

| | 1株当たり配当金 | 配当金総額 |
|-----------------------|----------|-----------|
| 年間配当 | 14.00円 | 10,400百万円 |
| 期末配当 (2014年6月27日) | 7.00円 | 5,200百万円 |
| 中間配当 (2013年12月12日) | 7.00円 | 5,200百万円 |

()内は配当金支払日

2014年1月 → 2014年6月

ダイナムグループの動き



ダイナム山口宇部店
オープン

新サービス・来店ポイント、
全店展開のお知らせ

ダイナム佐賀上峰店
オープン



平成26年度ダイナム入社式開催、
215名が入社

ダイナム兵庫神戸
赤松台店 オープン



岩手県に
東日本大震災復興支援
として、約1,524万円寄付



bjリーグ 2013-2014 シーズン
プレイオフ ファイナルズ協賛活動



OEM機
「CRバジリスク DS」
導入開始

OEM機
「CR薄桜鬼 DS」
導入開始



PB機
「CR満開
チューリップDS」
導入開始

一般社団法人
パチンコ・トラスティ・ボード
による評価調査で
ダイナムが過去最高の
評価を獲得

ダイナム宮崎昭栄店
オープン

ダイナム香川高松郷東店
オープン



ダイナム宮城石巻店 オープン

ダイナム北海道北広島店 オープン



宮城県に
東日本大震災復興支援
として、約1,524万円寄付



ダイナム茨城土浦店
オープン



福島県に
東日本大震災復興支援
として、約1,524万円寄付



ダイナム山梨笛吹店 オープン

1

0366

各店舗の取り組みや働く人の想いを紹介します

宮城石巻店

住所 宮城県石巻市湊字大門崎108番地1

地域の皆さんにとってよりどころとなるお店でありたい



店舗外観



にぎわいを取り戻す漁港



ダイナム宮城石巻店 岡部SM(店長)

店長としての地域・店舗・人への想い

ダイナム宮城石巻店(以下、石巻店)のグランドオープン(以下、石巻店)のグランドオープンは2014年3月29日。震災から3年が経ち、石巻で暮らす人々の生活が元に戻り始めた頃でした。私が石巻店のSMに就任することが決まった時は、「これから本格的な復興に向かう人々に遊びを提供するチャンスだ」と前向きな気持ちでしたね。

とはいえ、グランドオープンまでの道のりは大変なことも多くありました。特に人材採用は苦戦。お店は津波の被害が大きかったエリアにあり、港の近くに建っていることから「今でも怖くて行けない」と、アルバイトスタッフが全く集まらなかったのです。グランドオープン1週間前によく3名が応募してくれ、感謝の思いでいっぱいでした。

そのような慌ただしい状況でしたが、グランドオープン前からスタッフ全員でボランティア活動をしています。その背景には、お客様となる被

災者の現状や心情を知らずして、地域に根付くお店にはなれないという思いがありました。仮設住宅に訪問し、ボランティア団体のピースポート様が配布している「仮設きずな新聞」の配達をお手伝い。配達しながら住民の皆さんとコミュニケーションをとることが出来ました。そこで実感したのは、仮設住宅に住む皆さんは人とのつながりやコミュニティを求めていること、そして遊びを欲しているということです。石巻が復興していく中で、地域の皆さんのよりどころになることが当店の使命であると、従業員一人ひとりが深く理解出来たボランティアでした。

また、津波で街全体が流された女川町への視察も実施。宮城県外から配属されたスタッフも被災の現場を目の当たりにし、ショックを受けていました。しかし、ここで暮らし頑張っている人の存在を知り、私たちもこの地域で頑張る覚悟をしたのです。

こうしてグランドオープンを迎えた当店。現在は漁師さんが朝早くから来店してくれ、夜には復興事業に携わる建設会社の方が来てくれる



など、多くの人で賑わっています。土日祝は朝7時から24時まで営業。客層に合わせて、出来る限りお店を開けています。

午前中は仮設住宅に暮らすシニア層の来店が多いことも特徴。仮設住宅に暮らす方は人とのつながりを求めているので、コミュニケーションが得意なスタッフを配置しています。コミュニケーションのハウツー本で会話スキルを磨いた成果もあり、パチンコよりもスタッフとの会話に夢中になるお客様もいらっしゃるほど。地域に長く根付いていくためにも、いつでも気兼ねなく来店出来る雰囲気づくりを最優先にしているのです。

今後も地域貢献の精神のもと、「仮設きずな新聞」の配達などボランティアは継続しています。津波があつて以来、手つかずになっている海水浴場の清掃活動も予定。地域の皆さんがいつかまた海を楽しみたくなった時の遊び場をつくれたらと思います。そして、石巻を離れた方がこの地に戻ってきた時、「ダイナムがあつて良かった」と言われるお店でありたいですね。

従業員の声

地域のコミュニティになりたい

小穴 智子 AM(副店長)

当店ではさまざまなボランティア活動に参加し、地域の皆さんと関係づくりをしています。石巻で暮らす方々の生活は元に戻りつつあるものの、正直、復興はあまり進んでいません。私たちが地域のために出来ることはまだまだたくさんあります。今後は、東松島市の花火大会の運営をお手伝いする予定。もっと地域のコミュニティに溶け込み、復興が進んだ10年後に「ダイナムがあって良かった」と言われたいですね。



新聞配達のお手伝いを通して、地域をつなぐ



「この街に灯りを」
店舗従業員の信念です



出店時の広告。
出店への想いを掲載しました

店舗をボランティアの発信地へ

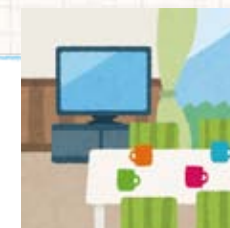
川村 剛司 スタッフ

被災した当時、私は宮城名取美田園店のスタッフでした。「じっとしているのは苦しい」と避難所から遊びに来てくれたお客様もいて、パチンコ店は地域のインフラになれると確信しましたね。その想いを持って、石巻店ではランドオープン前からボランティア活動を実施。ゴミ拾いなどを積極的に行ってきました。今後は、石巻店がボランティア活動の発信地になることを目指したいと思います。



TVC M について

現 在放映中のTVC Mについてです。つながりときずなど奉仕は「地域コミュニティ参画」の基盤となりますね。何となく感じていたことが、このTVC Mからは明確に伝わってきます。CSRとして、ローカルでも、その効果は大きい。継続は力です。企業として今後、ますますのご発展を祈念します。



お客様の声

お客様からの問い合わせ窓口を設置し、お客様の貴重なご意見やご要望を、店舗サービスに反映するように努力しています。

店舗・サービスについて



先 日、白河西郷店様にて、雪かき用のスコップをお借りし、お礼のご連絡をさせて頂きたく存じます。2月14日夕方から降り続いた大雪で、近くの西郷バスストップ駐車場に駐車していた車が雪に埋もれ、出られない状況となり、とても困っておりましたが、白河西郷店様に事情を説明し、申し訳ないが雪かき用の道具をお借り出来ないか聞いてみたところ、係の方がマネージャー様に確認をとってくださり、困った時はお互い様と言って、快くお貸ししてくれました。お借りしたスコップを使い、1時間で雪をかき出すことが出来ました。素手でやっていたら何時間かかっていたかぞっとします。白河西郷店様に客としてきたわけでもない私に、快く道具をお貸しくださったことは本当にありがたく、心から感謝しております。本当にありがとうございました。そのスコップのおかげでどれだけ助かったか、言い切れないぐらい、深く深く感謝しております。白河西郷店様の温かい親切に心から感謝しております。本当にありがとうございました。こちらの店舗様をこれから出来るだけ利用させて頂こうと思っています。本当にありがとうございました。



社会貢献活動

ダイナムグループは、社会貢献を経営方針の一つに掲げ、地域社会との連携を図り、継続した社会貢献活動を行っています。

東日本大震災復興支援

寄付活動

2013年9月1日から2014年2月28日の間、お客様よりご協力頂いた玉・メダル相当額である、45,724,339円を3県に均等配分し、お届けしました。



岩手県庁への寄付

宮城県庁への寄付

福島県庁への寄付

2012年3月より開始した、ダイナムグループでの東北3県への寄付金は、合計で

186,961,163 円

となりました。

※この活動は2015年2月末まで継続していきます。

継続した被災地支援

桜ライン311の植樹活動

2011年5月から陸前高田市の地元青年団を中心に設立された「特定非営利活動法人桜ライン311」で実施している植樹活動に2011年11月以降、参加しています。今回(2014年3月15日)は、一般参加者とともにダイナム岩手大船渡店、盛岡統括事務所、ダイナム本部、ダイナムジャパンホールディングスから9名が参加しました。



言葉少ない地権者様の挨拶には、胸に詰まるものがありました。

木の根や石があり、穴を掘るのも一苦勞でした。



全国での地域活動

ダイナムグループの店舗では、それぞれの地域環境や、ニーズに合わせて、ボランティア活動、寄付活動など、さまざまな地域活動を行っています。



5月16日(金)

日用品の寄贈

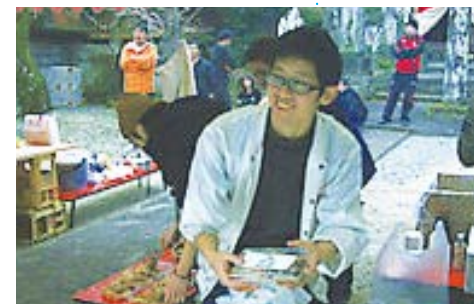
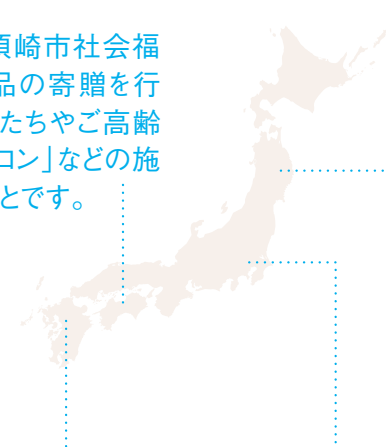
ダイナム高知須崎店は、須崎市社会福祉協議会へ玩具や日用品の寄贈を行いました。寄贈品は、子供たちやご高齢の方が集まる「まちなかサロン」などの施設で活用して頂けるということです。



1月18日(土)

まつりの運営に協力

紫波冬まつり(岩手県紫波郡)では、夕方になると雪のオブジェにキャンドル点灯が行われます。今回はこのオブジェづくりの手伝いをしました。また、ボランティアスタッフとして、ゴミの収集や車の誘導、花火打ち上げ時の危険箇所の警備などのお手伝いもしました。(ダイナム信頼の森 岩手紫波店)



3月16日(日)

2回目の協賛です

ダイナム山鹿店が「志々岐ふるさと祭」の運営支援活動を実施しました。神事会場や飲食物提供会場の設営のお手伝いや焼き鳥・焼きそばの調理と提供を行いました。



5月19日(月)

活動開始から1年経ちました

店舗近隣の「久米川南第一仲よし広場」の剪定作業ならびに清掃を活動を実施しました。毎月活動しているため、近隣住民の方々から「ご苦勞様です」「いつもありがとうございます」といったお声を頂くことも多くなってきました。(ダイナム東村山店)

記事で見る

ダイナムグループ

直近約半年間の主な報道内容を紹介します



2014年2月8日
フジサンケイビジネスアイより
転載



2014年3月25日
日経CNBCより

| 報道日 | 報道媒体 | 掲載記事内容(見出し) |
|------------|--------------|--|
| 2014年1月15日 | 秋田魁新報 | パチンコ店ダイナム バッグなど寄贈 市社福協に |
| 2014年1月25日 | ケイザイ防長 | 宇部店25日オープン、無料体験会23日開催 |
| 2014年1月30日 | 富山新聞 | 日用雑貨など14店寄贈 |
| 2014年2月 8日 | フジサンケイビジネスアイ | ●ダイナムがプライベートブランド機 |
| 2014年2月26日 | フジサンケイビジネスアイ | 街と生きるパチンコ/社会、人々とともに“生きる”ダイナム |
| 2014年3月10日 | 盛岡タイムス | 電化製品など寄贈 ダイナムが盛岡市社協へ |
| 2014年3月17日 | フジサンケイビジネスアイ | 上場企業としての責任と誇りのもと、続くチャレンジ |
| 2014年3月25日 | 日経CNBC | チェーンストア経営で成長するダイナム～変わるレジャー産業～ ● |
| 2014年3月25日 | 財界 | 「今はいろいろな種をまく段階。来年以降、年間40店舗を出していく。」 ダイナム代表取締役 佐藤公平 |
| 2014年4月 9日 | ロイター.co.jp | ダイナム、日本のカジノ運営に向け複数社と協議=取締役会議長 |
| 2014年4月10日 | 岩手日報 | ダイナムが県に復興支援金を寄付 |
| 2014年4月12日 | 岩手日日新聞 | 復興支援に1,524万円 ● |
| 2014年4月12日 | フジサンケイビジネスアイ | マルハンとダイナム入社式 |
| 2014年4月16日 | 日刊スポーツ | ダイナム入社式 昨年比18増の215人 |
| 2014年4月16日 | 建設通信新聞 | ダイナム大阪貝塚店新築工事 |
| 2014年4月19日 | フジサンケイビジネスアイ | ダイナム、OEM機を開発・導入 気軽に楽しめる「CR薄桜鬼DS」 |
| 2014年4月24日 | 福島民友 | 店利用者の寄付金 1,524万円を県に贈る |
| 2014年4月24日 | 福島民報 | 県に1,524万円余 パチンコのダイナム |
| 2014年4月24日 | 河北新報 | 福島県 1,500万円寄付 |
| 2014年5月17日 | フジサンケイビジネスアイ | ダイナムが「bjリーグ」協賛発表 |
| 2014年6月21日 | フジサンケイビジネスアイ | トップは語る ダイナムジャパンホールディングス 代表執行役 佐藤公平さん |
| 2014年6月22日 | 山梨日日新聞 | ダイナム山梨石和 笛吹市にオープン |



2014年4月12日
岩手日日新聞より転載

お問い合わせ先

地権者の皆様

(株)ダイナムビジネスサポート 資産管理部(資産管理担当)

03-5850-3679

お客様

(株)ダイナム カスタマーサービスデスク

0120-887-351

ダイナムグループ 通信 に関して

(株)ダイナム 情報管理部(広報担当)

03-3802-8224



出店用地募集



全国に展開するパチンコホール ダイナムでは、出店用地の募集を行っております。

土地の有効活用をお考えのオーナー様、不動産関係者様などでお知り合いの方がいらっしゃいましたら、ご案内をお願い致します。

出店用地に関するお問い合わせ

(株)ダイナムビジネスサポート 立地開発部

TEL 03-5850-3674

土地、建物、SC及び居抜き物件などございましたらご連絡下さい。



株式会社ダイナムジャパンホールディングス

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-25-1-702 TEL.03-5615-1222(代)

ダイナムグループ通信Vol.3 2014年 夏号 <http://www.dyjh.co.jp>
発行日/2014年8月1日 発行/株式会社ダイナム 情報管理部



い
つ
も
側
に
あ
る
楽
し
み

